

主力商品シンセ・シリーズのフラッグシップモデル 戸建住宅新商品「^{シンセ}SINCÉ ^{コード}Code」を発売

トヨタホーム株式会社（名古屋市東区泉一丁目23番22号、代表取締役社長 後藤裕司）は、主力商品シンセ・シリーズの最上位モデルとなる「SINCÉ Code（シンセ・コード）」を11月15日に発売します。シンセ・コードは、カーボンニュートラル時代の新デザインというコンセプトの下、「サステナブルデザイン」を追求し、「環境性能・機能」を深化させることにより、「デザイン性に優れ、環境にもやさしい住まい」として、40～50代ファミリーをメインターゲットに開発されました。

シンセ・コードは、水平ラインを強調した屋根形状や深い軒の出、ハイウォールバルコニー、水平連続庇などで構成されるシンプルな美しさを追求したスクエアフォルムとすることでサステナブルデザインを体系化しつつ、これらに日射制御や空間拡張などの機能を持たせ、また、断熱性能を強化しクルマとの連携を拡充するなど、環境性能・機能の面でも深化させました。このようなコンセプトがモデル棟だけでなく、ご要望や敷地条件、道路付けなどが多様な実際にお建てする住まいにおいてもしっかりと反映できるよう、建物フォルムや屋根形状、外装材などをコード化し、外観デザインの再現性を担保しています。

プランニングでは、家族が様々な居場所で思い思いの時間を過ごす「多様性」を盛り込みながら、LDKでは家族が別々の過ごし方をしてもお互いの存在を感じられるような「多方向性」を提案しています。

また、外壁面の断熱材の厚みを増やし基礎断熱を強化するなど、断熱等級6に標準対応し、瓦一体型太陽光発電や全館空調スマート・エアーズ plus なども搭載して標準で ZEH（ゼロ・エネルギー・ハウス）仕様としています。さらに、北側防眩仕様の太陽光発電などを設置することで LCCM（ライフ・サイクル・カーボン・マイナス）※住宅にも対応します。

※建設時から居住時、廃棄時まで、住宅のライフサイクルを通じてのCO2収支をマイナスにすること。



<コンセプトモデル>

SINCÉ Code

■「サステナブルデザイン」の追求

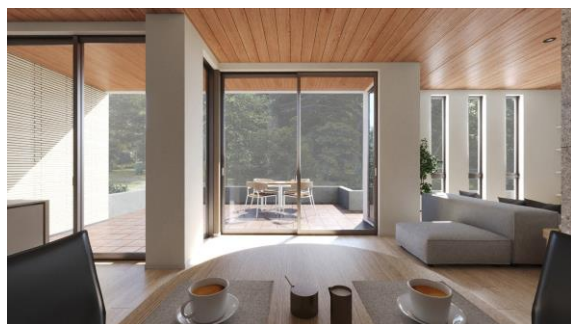
水平ラインを強調させた景観に馴染む大屋根と全面タイル貼りハイウォールバルコニーと水平連続庇



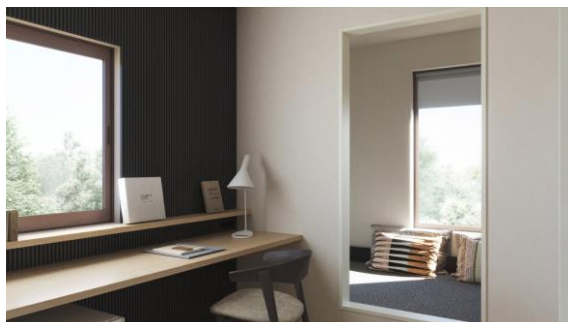
上質な寛ぎを感じられる柔らかなグレイッシュカラーの新開発の室内インテリア



室内空間をより広く・明るく魅せる新開発のフルハイトサッシとコーナーサッシ



個人が充実した時間を過ごせるよう+αの空間をプランニング。一例として2階に半個室のおこもり空間「ヌック」を新提案。

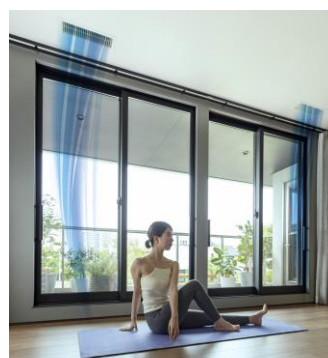


■「環境性能・機能」の深化

屋根一体型でデザイン性に優れた瓦一体型太陽光発電システム。北側屋根にはオプションで防眩仕様を搭載可能



室内を年中快適にする全館空調「スマート・エアーズ plus」



停電時にクルマ（BEV、HEV、PHEV）から住まいへ給電できる災害時も安心の「クルマ de 給電」



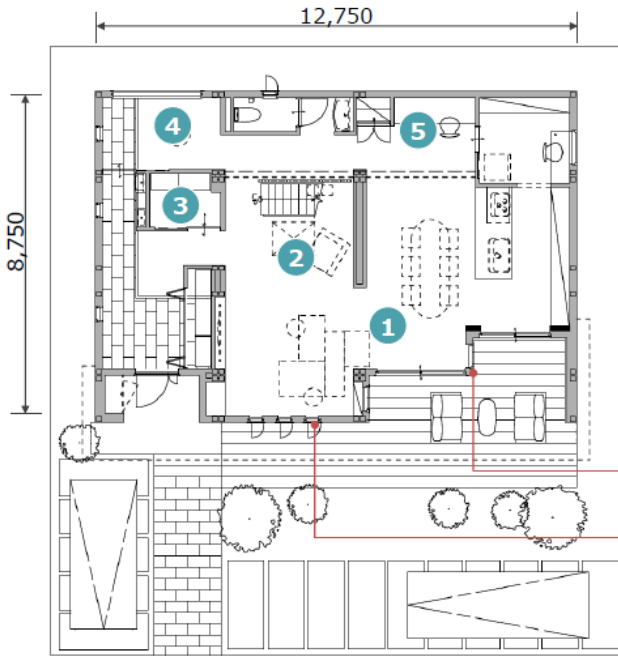
太陽電池、蓄電池、電気自動車の内臓電池の3電池を効率よくコントロールする「トライブリッド蓄電システム」※



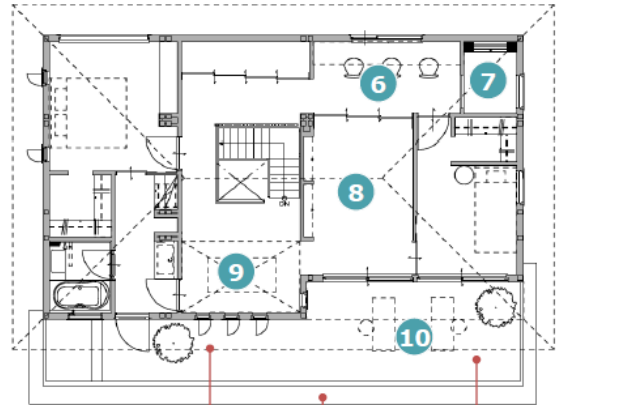
※オプション装備となります。

〈モデル棟プラン〉

1階平面図



2階平面図



コーナー納まり

・インセットサッシ

・ハイユニットフルハイトサッシ

H型デザイン種
(屋根一体型種)

H型デザイン底ワイド
(水平連続底)

ルーフバルコニー軒出0.5
+ハイウォールバルコニー

延床面積：180.02㎡
1階：95.87㎡
2階：84.15㎡

1 LDK&パブリックガーデン 多方向性

家族の存在を感じながら様々な方向へ視線が抜ける心地よい距離感のLDK

2 階段下ベース 多様性

寛ぎの時間を過ごす
スモールスペース

3 ファミリークローゼット(コートクローク)

家族みんなで使える収納空間、
玄関に隣接した使い勝手の良い動線計画

4 マルチルーム 多様性

趣味や来客のおもてなしに
マルチに使える空間

5 コーヒーステーション 多様性

自宅のカフェ気分、
ホッと一息できるカフェコーナー

6 ファミリーライブラリー 多様性

趣味や仕事に取り組む書斎

7 ヌック 多様性

半個室で居心地の良いおこもり空間

8 ウェルネスルーム 多様性

筋トレやヨガで心身を
整える空間

9 リラックス&サンルーム 多様性

運動後のリラックス、屋内部屋干し
スペースに使える空間

10 アウトドアリビング 多様性

家にいながら自然を感じる
屋外リビング



以上